

科目区分：共通基礎科目

授業科目名	教 養 特 別 講 義						学期	曜 日	校時
英 語 名	Special lecture for freshman								
担 当 教 員 名	高 橋 眞 司 川 口 敦 子 山 口 恭 弘	単位数	2 単 位	必修 選択	必修		前期	水曜日	3 校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法									
<p>学長、副学長および名誉教授による特別講演により、ものの見方・考え方の多様性、課題探求・学問の面白さを知るとともに、「長崎」、「平和」および「海洋と文化」の各講義より、学生生活の拠点となる長崎についての多様な視点からの諸特徴について理解を深める。以上について学ぶことは、今後長崎大学で学ぶ各々の専門分野における学問的素養の一つとなることを期待する。</p>									
テ キ ス ト 、 教 材 等									
<p>長 崎 : テキストは指定しない。講義中に適宜プリント資料を配付する。 平 和 : 『長崎にあって哲学する—核時代の死と生』北樹出版, 1994 年 『続・長崎にあって哲学する—原爆死から平和責任へ』北樹出版, 2005 年 海洋と文化: 釣民講座(長崎新聞2002.6~現在, 隔週木曜日), パワーポイント, OHP, 配付資料を適宜使用する。</p>									
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法					教 員 研 究 室			
E h ・ T 2 4 A	講義への主体的参加、授業内外のレポートを総合的に勘案して評価する。								
授 業 計 画									
授業計画									
第 1 回	4 月 13 日	特別講演	齋藤 寛	(学長)					
第 2 回	4 月 20 日	長崎	川口 敦子	(教育)					
第 3 回	4 月 27 日	長崎	川口 敦子	(教育)					
第 4 回	5 月 11 日	長崎	川口 敦子	(教育)					
第 5 回	5 月 18 日	特別講演	水田善次郎	(名誉教授)					
第 6 回	5 月 25 日	特別講演	鶴 大典	(名誉教授)					
第 7 回	6 月 1 日	海洋と文化	山口 恭弘	(水産)					
第 8 回	6 月 8 日	海洋と文化	山口 恭弘	(水産)					
第 9 回	6 月 15 日	海洋と文化	山口 恭弘	(水産)					
第 10 回	6 月 22 日	特別講演	岩永 浩	(名誉教授)					
第 11 回	6 月 29 日	特別講演	松田 芳郎	(名誉教授)					
第 12 回	7 月 6 日	平和	高橋 眞司	(教育)					
第 13 回	7 月 13 日	平和	高橋 眞司	(教育)					
第 14 回	7 月 20 日	平和	高橋 眞司	(教育)					
第 15 回	7 月 27 日	特別講演	福永 博俊	(理事)					
授業内容									
1. 長崎 「長崎とキリシタン資料」									
本講義では、主に長崎で出版されたキリシタン版(『どちりなきりしたん』『日葡辞書』『日本大文典』など)を取り上げ、その特徴や意義について、主に日本語としての側面から考察する。室町末期から江戸初期に長崎で花開いたキリシタン文化の一側面を理解することを目的とする。									
第 1 回 キリシタン資料およびキリシタン版									
第 2 回 長崎のキリシタン版									
第 3 回 キリシタン資料の意義									

2. 平和

- 第1回 広島と長崎について
- 第2回 戦争と平和について
- 第3回 核時代の死と生について

3. 海洋と文化

漁業は海洋生態系の高度利用技術であると同時に海に囲まれた我が国特に島嶼・半島地域の産業基盤としてまた我が国独自の食文化と地域文化の継承と発展に深く関わってきた。また、本県は海を通じた異文化交流の窓口として特異的役割を果たした。この講義では漁業という諸君にはどちらかといえばなじみの薄い分野から、海洋と文化との関わりについて学ぶ。

- 第1回 長崎の漁業の特徴
- 第2回 長崎各地の漁業と漁業にまつわる歴史・文化遺産
- 第3回 海道を通じた異文化との接点長崎

毎回の講義で「受講シート」を配付し講義の理解度確認ならびに疑問点・要望について問いかけると同時に受講態度の判断材料の一つとするので真摯な態度で記載すること。

4. 予習・復習に関する指示

主題について講義中に示唆された書籍・映像・資料等を読む・見る・聞く。場所や遺構を歩く。会える人々には可能な限り会って対話を試みる。そして、友だちと話し合うことをすすめたい。

各講義担当者へ質問等がある際には、それぞれ以下の連絡先を利用してください。

高橋 shin-tak@net.nagasaki-u.ac.jp

川口 atsukok@net.nagasaki-u.ac.jp

随時 在室時間は川口研究室（教育学部 6 階）の扉の掲示を参照のこと

山口 ayutrap@net.nagasaki-u.ac.jp